

令和5年度木更津市社会教育委員会第2回定例会 会議録

1 会議名 令和5年度木更津市社会教育委員会第2回定例会

2 開催日時 令和5年9月29日（金）午後2時～4時

3 開催場所 木更津市役所朝日庁舎 会議室A1・A2

4 出席者名

委員：石渡勇斗、吉田信明、古川哲也、水島享子、川名達也、佐久間智之、

鶴岡久美子、千代倉順、鶴岡俊之、鎌田節子、地曳昭裕、

内田慎一郎、石村比呂美、三好主晃、白石和義（15名）

事務局：廣部昌弘教育長、秋元淳教育部長、亀田聡史教育部次長兼教育総務課長、

鈴木和代教育部次長兼文化課長、鈴木玲子生涯学習課長、山下理係長、

石川浩美主任主事、地曳由起会計年度任用職員（8名）

協議事項（2）説明のため出席

松本明子図書館長、稲葉昭智郷土博物館金のすず副館長、

水越学中央公民館長、鈴木昭宣地域政策室長、鵜田洋平地域政策室係長

（5名）

5. 協議事項

（1）各種審議会・協議会報告について

（2）木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定について

まちづくり実施計画（吾妻公園）について

（3）その他

6 会議の公開・非公開の別及び傍聴人の数 公開・傍聴人0名

7 資料

令和5年度社会教育委員会第2回定例会 次第

木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会（A4横）（7月21日）参考

第1回木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会会議録（7月21日）参考

木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会（A4横）（9月4日）※

令和5年度第1回木更津市総合教育会議 会議録（抜粋）

令和5年度第1回木更津市総合教育会議 資料（抜粋）（A4横）

新木更津市立図書館整備計画

8 会議の内容

事務局

ただいまより、令和5年度木更津市社会教育委員会会議第2回定例会を開催いたします。本日は、委員18名中15名の出席であり欠席は3名です。従いまして、社会教育委員会会議運営規則第3条第2項の規定により、委員の2分の1以上の出席がございますので、会議は成立しております。なお、本会議は木更津市審議会等の会議の公開に関する条例により公開されておりますが、本日傍聴の方はいらっしゃいません。

はじめに、白石議長からご挨拶いただきます。

白石議長

皆さんこんにちは。本日は、限られた時間ではございますが、忌憚のない前向きな発言をしていただいて、協議を進めていきたいと思っております、よろしくお願いいたします。

今日は、吾妻公園の実施計画がメインとなります。また、木更津市総合教育会議に関しては、本日皆さんに把握していただいて、次回協議を進めていくつもりでおりますので、よろしくお願いいたします。

事務局

ありがとうございます。続きまして、廣部教育長よりご挨拶を申し上げます。

廣部教育長

こんにちは。大変ご多用の中社会教育委員会会議定例会にお集まりをいただきありがとうございます。ようやく涼しくなってきたなあ、という気もしていますが、学校も、ここに来て1校か2校は学級閉鎖をしている状況です。木更津市に限って言えば、学級閉鎖の原因はほぼコロナなのですが、県内を見渡すと、先週千葉県教育委員会からインフルエンザ注意報が例年より2ヶ月半早く出されていますので、委員の皆様方、お身体にお気をつけいただいて、健康に過ごしていただければというふうに思います。

本日から新たな委員に加わっていただいております。委嘱状は直接お渡しすることはできませんでしたが、7月1日付けで、公民館運営審議会からの推薦として鶴岡俊之委員、子ども会育成連絡協議会からの推薦として水島享子委員に加わっていただいております。ぜひ新しい風を吹き込んでいただき、忌憚のない意見をいただければありがたいと思います。

今年9月に入って台風が非常に少ないという話もございますが、9月10日の台風で、楽しみにしていた「きさらづキャンプ場まつり」が中止せざるを得なくなりまして、2回目の「キャンプ場まつり」ということで、ちょっとグレードアップして準備を進めていたのですが、大変残念な結果となってしまいました。

とはいえ、いい季節になり、10月・11月は教育関係の行事も数多く開催されます。明日は「きさらづ市民カレッジ」、これは7月からやっていますが、今年は市民公開講座を市民カレッジと改めまして、木更津高専コースが全7回、清和大学・清和大学短期大学部コースが全7回、地元学コースが全10回の計24回、実施しております。これが結構好評でして、私も時間がある限り参加をさせていただいておりますが、特に地元学コースについては、毎回100名を超える方々にお越しいただいております。前回は「縁切寺東慶寺と木更津」というテーマで、江戸時代は、木更津から縁切寺東慶寺に駆け込んだ女性がいた、というようなことを学びました。また、明日は、鎌足公民館を会場に「里山アドベンチャー」を実施します。こちらもなかなか好評で、毎回100名以上のご家族の方にお越しいただいて、里山でフリークライムや竹馬、丸太切りなど、自然に親しんでいただく行事とな

っています。また、同じく明日ですけれども、第2回の市長杯の小中学生将棋大会を実施します。これは昨年80周年記念ということで丸山名人に来ていただいたものです。そして、明後日はブルーベリーランもあり、非常に行事が目白押しでございますけれども、ぜひ委員のみなさまには、ご覧になっていただいて、ご意見をちょうだいできれば大変ありがたいというふうに思います。

本日の会議は、先ほど議長からもございましたけども、木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定についてご協議をいただく予定となっております。ぜひ忌憚のないご意見をちょうだいできれば大変ありがたいというふうに思います。

事務局 では、今後の進行につきましては、木更津市社会教育委員会議運営規則第2条第4項により、議長をお願いいたします。それでは白石議長よろしくをお願いいたします。

白石議長 協議事項（1）各審議会・協議会の報告です。各審議会・協議会に委員としてご出席いただいている皆様から、ご報告事項がございましたらお願いいたします。

内田委員 はい。7月31日に木更津市生涯学習推進協議会が開かれ参加してまいりました。出席が初めてだったもので、どういった会議かと思っていましたが、当日は令和5年度の教育委員会の基本方針について、生涯学習の基本目標、施策・政策について等々の議題が出されました。その後フリースペースとなりまして、各種団体から推薦された委員から、団体活動を通じての生涯学習についての思いとか、そういったものを語ったところでございます。その際先ほど教育長からお話がありましたように、各種講座等もご案内があったところでございます。

白石議長 ありがとうございます。続きまして、事務局よりご報告をお願いします。

事務局 千葉県社会教育委員連絡協議会 令和5年度代議員会についての報告

君津地方社会教育委員連絡協議会 正副会長会議・理事会・総会についての報告

白石議長 それでは続きまして、協議事項（2）木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定における取り組みについて、でございます。

本日は担当課である地域政策室より説明があります。よろしくお願いいたします。

地域政策室 地域政策室より説明

白石議長 確認です。9月4日の資料の12ページ以降が、今後の整備配置図となるとの理解でよろしいですか。

地域政策室 おっしゃるとおりでございます。

白石議長 第2回検討委員会資料の3ページが現況の配置図、12ページ以降が今後の計画案になるそうです。皆さん、ご意見をいただければと思います。

内田委員 ご説明ありがとうございました。13ページを見て、何となくイメージが湧いてきて、随分広いなと思ったんですが、11ページだけを見ると、公民館と図書館が小さいんじゃないかなと思ったのですが、そんなことないですね。また、この吾妻公園に良いものができることはよくわかったのですが、鳥居崎公園との連動性を考えると、将来、パークウェイプロジェクト構想と一体化していくのではないかと。その時にネックになるのが、宝家さんから畑沢方面に向かう道が開通していないことですね。芸術文化施設ができる頃までに開通していないと、この構想はうまくいかないんじゃないかというような気がいた

します。そういったことについてはご検討されているのか、お伺いします。

地域政策室

吾妻公園と鳥居崎公園との連動性については、今後検討していかなければならないと考えております。駅からバス等を運行することも考えて、回遊性については十分に検討していきたいと考えています。道路につきましても、念頭に置いて政策を推進しておりますが、課題も多いということが現状でございます。

内田委員

ありがとうございます。ぜひ実現に向けて、そちらからも働きかけをしていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

地曳委員

私が最初から気になっていたのが、金田のにぎわいを南に、という大きなコンセプトです。資料だけではイメージが湧かない。むしろ金田に来ている人は、ほとんど対岸の人なので、その人たちがわざわざ市の中心部、或いは南部の築地方面に来るのかということ、よほど大きな魅力がないと来ないと思うんですね。仮に来るとして、その移動を考えると、道路が畑沢方面に伸びていましてから渋滞となってしまうことが想像されますよね。中央公民館も吾妻にできるらしい、との話を聞くと、皆さん、駅からの交通手段を気にしています。資料によると路線バスのバス停が施設まで遠いんですね。歩かなくてはいいけない。利用者はお年寄りが多いので、これでいいのかなと思っていて、イオンの送迎バスをなるべくこっちに変えてもらうという案があるとも聞きますので、交通事情と利用者の足回りの整理をお願いします。

地域政策室

ありがとうございます。まずは金田地区のにぎわいを、ということにつきましては、この基本構想・基本計画の段階でのコンセプトとなっております。対岸の人達にも中心市街地に来ていただきたいという思いから、このような表現をさせていただいたところでございます。そこに少しでも寄与できるように、民間のカフェとかレストランとか、そういった民間施設などに入っていただきたいと考えています。そのようなプランが見えてくると、賑わいを広げるイメージがしやすくなってくると思います。

バスにつきましては、今後イオンと協議をしていきますが、既存のバス停ですとかなり離れておりますので、文化芸術施設のすぐ右側の方に、バス乗降所をつけていただきたいと考えております。これからバス事業者含めてイオンとも検討していきたいと思っております。

三好委員

一番最初に思ったことが、私の専門分野でもある「健康」です。というのはコンセプトに「健康」という文言があるのですが、果たして何をもって「健康」というのだろうか。公園があればそれでOKなのか。例えば「ウェルネス」と表記されているので「運動」も含まれておりましたが、現在は文化芸術、世代間交流といった方に重点が向いていると思いますが、「ここに来ると健康に繋がります」「健康を感じられます」となるためには、何かはあるのだろうか期待しました。この場所は、海に近く、緑を連続的に並べる構想もあるというので、緑がたくさんあれば健康に繋がっていくという意味もありますし。そうすると、緑の少ない住宅街に住んでいる人がこの公園に足を運べば、少しは健康になるということにはなります。また、金田からランニングで来てこの公園で一休みする、またはここに来て心肺機能を高める運動を行うのであれば、公園内に運動ができる場所を設けるということも考えられると思います。

また、対象者ですが、障害を持った方々も来られる公園なのだろうかということです。

先ほど、スペースを確保するためにトイレ等を共有するという話がありましたが、そうすると、車椅子の人等は大丈夫かと思いました。建設していく上で、もう少しミニマムな視点になれば改善されていくような気はしています。車椅子や障害を持った方々も来やすい場所、「吾妻の公園は来やすいよ」みたいなことがあれば、他の施設との差別化も生まれますし、良い公園、という評判が広がるのではないかと思います。もちろん、「健康」「安全」をうたっている以上は、この面積ですと、AEDが300mほどの間隔で配置されると思っています。視覚・聴覚が不自由な人などにも来やすい公園になるとすごく嬉しいですし、このような視点を計画に盛り込んでいただけると、すごくすてきだと思います。

デジタルライブラリーが図書館整備計画の中に考案されていますので、プロジェクションマッピングみたいなものがあったりとか、何か若者たちが「来たいな」と思ってもらえるようなプランを期待します。どの世代をターゲットにしながら集客の話をしているのか興味があるところです。いずれにしても「健康」をコンセプトに、ターゲットの中に障害を持っている方々も入れていただき、集客について考えていく、という意味では、今後の展開を期待したいと思いました。そう考えると、先ほどのアクセスの話、道路の話にも繋がっていきますね。

地域政策室

地域政策室の鍋田と申します。まず「健康」という文言ですが、おそらく第2回検討委員会の資料の5ページの左上の「ウェルネス（健康・運動）」を見てのご発言だと思います。「ウェルネス（健康・運動）」というのが、パークベイプロジェクトにおける吾妻公園の位置付けということで書かせていただいております。そして、基本構想の方針では、その下にあります「文化芸術施設」「世代間交流」というものとなっておりますが、これまでの検討委員会の中で、コンセプトが散らかり過ぎではないかというご意見をいただいていたところです。そこでもう一度整理をさせていただいて、まずはこの文化芸術施設というところに包括していこうというところがございます。ただ、ウェルネスとは幅広く捉えられますので、公園があって、緑があって、来園者が自由に運動できる、健康に資するような公園になっていければというところがございます。また、障害をお持ちの方のお話もございましたけれども、いろいろな方々がこの施設にいらっしゃっていただけることを願っております。障害をお持ちの方が遊べるような遊具ですとか、障害のある方無の方が関係なしに遊べるような遊具もありますので、そういった設置等も含めて、今後詳細に検討していきたいと思っております。

千代倉委員

私からは、資料で確認したいところが何点かあります。

まず、第1回検討委員会の資料5ページ。コンセプトに「市民と自衛隊員が交流できる施設づくり」とあり、いろいろイメージできるんですけども、去年か今年、木更津市内の小学校とか中学校で自衛隊のオーケストラみたいな楽団を呼んでやろうとしたところ、自衛隊の方が「キャパはこれぐらい必要だよ。木更津市の体育館、学校の体育館では厳しいよ」というような話をされたが何とか開催にこぎつけた、と聞いた覚えがあったので、自衛隊の補助金を使っておきながら自衛隊の楽団が使えないような施設になったらカッコ悪いなと思ったので、実際、補助金を決定する部署と、そういうのを管轄する部署と自衛隊の方で違うかもしれませんが、その辺のことは、キャパ的なものを配慮された

のかどうか、ということをお伺いします。

地域政策室

自衛隊につきましては、どんな交流になるのかということはこれから調整をしていますが、コンサートにつきましては、かずさアカデミアホールが 700 席で開催できたという経緯がございますので、大丈夫ではないか、と思っているところでございます。

千代倉委員

ありがとうございました。700 席で開催したことがあるから OK だろう、という推測だと思いますが、できれば再度確認して、市内の子供たちにそういう機会を設けてもらえるよう配慮していただければと思います。

それと、第 1 回の資料で、「キッズバイクゾーン」を自分の中でイメージできないので、どういう施設か教えていただければと思います。

地域政策室

キッズバイクは、ペダルのない、未就学児が乗る自転車、又は足で蹴るタイプの自転車でございます。こういったものを、この公園の中で、子供たちが遊べるような区画を導入していきたいと考えた上での表記となりました。

千代倉委員

わかりました。続きまして、第 1 回の会議資料の 11 ページ、文化芸術施設の機能諸室の詳細検討という中で、「展示スペースの規模内容の検討」という文言があるんですが、第 2 回の検討委員会の資料の 7 ページ、文化芸術施設の施設構成、というところでは「展示スペース」という文言が消えているんですけれども、これは展示スペースが不要ということで削除されたんでしょうか。

地域政策室

第 2 回の資料から記載がなくなっているのですが、作らないというわけではなくて、7 ページのところでいきますと、この共用部の上の、来訪者エリアというところに含まれるという考えでの表記となっております。展示スペースにつきましては、高齢者の方からも、活動内容の展示ができるようなスペースが欲しいということも言われておりますので、展示スペースに関しましては設置していく方向で考えております。

千代倉委員

その答えのイメージからしますと、例えば、朝日庁舎のグリーンホールのような、どちらかというと自由通路的な展示スペースということでしょうか。

地域政策室

そこに関してはどのような形での展示スペースとなるか、オープンなのかクローズなのか、というのはこれからの検討となります。ただ施設全体が皆さんにいろいろ見ていただきたいというコンセプトもございますので、通路などのなるべくオープンな展示を考えていきたいんですけれども、その展示スペースの使い方については今後、部屋の大きさ等含めて考えていくところでございます。

千代倉委員

オープンスペースとしていろいろな人に見てもらって、興味がなくても目に入れてもらえるというメリットはあると思うんですが、デメリットとしては、盗まれてしまうかもしれないということです。そうすると、盗まれてはいけない芸術作品の展示はできなくなるということとなります。施錠しなければ、24 時間の管理が必要。そういうこともあるので、勘案していただけたらと思います。例えばパイプみたいなシャッターが下りれば防犯にもなるし、自由に見てもらえることにもなると思います。評価額が 100 万円、200 万円の作品を展示する場合などは施錠できないと怖いと思うので、確認しました。

石渡委員

1 点目、第 1 回目の議事録 5 ページの駐車スペースについてです。メインストリートに面してる出入口が 1 ヶ所しかないと思うんですけど、この 1 ヶ所で果たして用が足り

るのか。

2 点目、6 ページにホール 700 席とありますが、君津文化ホールの大ホールは 1,200 席、中ホールが 500 席、おそらくコンセプトとしては、大ホールはある程度著名人を呼んでたくさんのお客を集客しよう、中ホールは地域の方たちがイベントを開く、ということだと思うんですけど、木更津の 700 席というのは、アカデミアホールも 700 席なので、同じキャパになります。コンセプトが違うのであれば、大きさも違って良いのでは、と思うのですが、なぜ 700 席という数になったのか教えていただければと思います。

3 点目、第 2 回目 14 ページに、交通公園の話が出ていて、学校教育絡みなので関心を持っているんですが、今学校現場では、小学校において交通安全教室をやっております。市からは、なるべく学校の体育館やグラウンドを使ってやってくれと言われておりまして、学校に安全協会や警察が来てくださっている現状があるんですけども、新しい施設はどの程度の活用を考えて、そこまでいける交通手段の計画もありますか、ということです。

地域政策室

まず 1 点目、駐車場の出入口ですが、第 2 回の資料 16 ページに、現段階での計画を載せております。おそらくイベントに来る時と帰る時とでは、帰るときに渋滞すると予想されますが、混みそうな時には、他の出入口も活用し、誘導員等も配置しながら、分散して出ていただくような計画を引き続き考えていきたいと思っております。

2 点目、ホール 700 席ですが、「木更津市中規模ホール整備基本計画」において、これまでの市民会館の大ホールや中ホールの利用状況を踏まえた数字となっております。1,000 人以上の利用はそう多くはありませんでした。もちろん大きければ、市民の皆さんも納得いただけると思うんですけども、木更津市としてふさわしいキャパは 700 席ではないかと。学校の利用や文化団体の利用を主に考え御満足いただけるようなホールを作っていこうとこの数字が設定された次第であります。

3 点目の交通公園ですが、14 ページにありますとおり、現在の交通公園は 12,000 m²ほどの面積のうち、実際に交通教室として使っているのは、4 分の 1 程度と担当課から伺っております。3,000 m²ぐらいであれば、吾妻公園に新しく整備する中で、同じ広さは確保でき、同じように交通安全教室を実施できるのではないかと考えております。具体的な運用に関しましては、担当課と調整しながら進めていきたいと考えております。

鎌田委員

図書館についてお伺いします。1 点目は、木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会資料の基本計画案と今回の検討案で、図書館のスペースがとても小さく見えるのですが、その面積に変更があったのか。2 点目は、防災を考慮し重要施設を二階以上に配置となっているのですが、図書館の書庫の不足を心配しています。新木更津市立図書館整備計画には、書架は背を低く、広々と見渡せると書いてあるんですが、今の図書館の書架は 2 メートル近くある背の高いものです。そうすると、書架の背を低くした分、つまり現在の書架の半分か三分の 1 ぐらいの本が開架できなくなり、閉架書庫に行くわけです。現在の図書館の書庫はもう満杯なので、このスペースでは足りないんじゃないかと思っています。せっかく図書館や公民館を 2 階以上にということであれば、書庫を、1 階ロビー共用部分等を書庫に充てることは可能かと感じました。

それと、先ほど石渡委員の方からもご意見がありましたが、この吾妻の文化施設が市民会館的な機能を持つと考えると、ホールについては 700 席というのはやはり小さいのではないかと思います。市民が納得するようなものを作るのであれば、1,000 席程は必要だと思います。以前大ホールがあったころは、有名な歌手のイベントも実施されていましたが、今ではみんな君津の文化ホールに取られてしまったというような意見も聞きます。

また、すでに鳥居崎公園があり、すごく整備されて、眺望も良いところです。これから吾妻公園を作り、レストラン等どちらも同じようなものを配置するのであれば、共倒れにならないか、そういう危惧があります。吾妻公園の機能だけでなく、市全体を見ながら、総体的にいろいろ考えて、中途半端じゃなくて、しっかりしたものを、しっかりした施設を作って欲しいという思いがあります。木更津市は学園都市ですから、図書館もこれから作るのであれば、新木更津市立図書館整備計画を踏まえ、近隣市の図書館のいいところ悪いところも研究し、いろいろ考えた上で作っていただければと思います。せっかく税金を使うんですから、立派なものができれば市民も納得すると思いますので、一委員として期待したいと思います。

地域政策室

1 点目、図書館の面積につきましては、第 1 回の検討委員会のところにあるように変わっておらず、今は 2,400 m²を確保していきたいと考えております。第 2 回の委員会の中でお示ししている平面計画や断面検討というのはイメージ図でして、あくまでもこれはわかりやすく施設の形をお示しする資料です。ここからさらに作り込んでいきますので、施設の大きさに関しては今のところ変わってないということでご理解いただければと思います。

2 点目、書架についてですが、ご指摘のとおり、今、図書館の書架の背が高く、さらにその書架と書架との間もかなり狭いということを、私も実際に利用して同じように感じております。現在の図書館については、新木更津市立図書館整備計画の 8 ページに諸室面積の記載があるのですが、機械室や通路等を省いた 1,400 m²弱が純粋に図書館機能としての面積になります。次の図書館に関しましては、専有面積を 2,400 m²としており、確保していきたいと考えております。書架の背を低くし、間も広げる予定ですが、開架のときの蔵書数もなるべく変えず、使いやすい図書館にと考えております。ただ書庫を 1 階に配置するかどうかについては、木更津市立図書館は郷土資料の所蔵が多く、貴重な資料も多いと伺っております。1 階に置くとなると、浸水防止の対策はするんですけども、もしかして万が一の浸水の可能性はもちろん考えられますので、そういったところを踏まえて、図書館、公民館はすべて 2 階以上にと考えておりました。

ホールにつきましては、これまでの利用形態を踏まえますと、市としては 700 席が最適だろうということで、中規模ホールの基本計画を作っておりますので、ご理解いただければと考えております。

最後の鳥居崎公園との関係についてです。今、鳥居崎公園はレストランですか、宿泊施設等で、かなり賑わっております。吾妻公園に関しましては、公園に訪れた方がお茶飲んだりできるようなカフェ等が、出るのではないかなと考えております。こちらに関しましても、民活エリアということで、民間事業者に事前ヒアリングを実施し、どんな施設営

業形態ができるかを、今年度聞いていく予定でございます。他の公共施設等との関連性についても、過剰なものは作るつもりはございませんし、使いやすいものを作っていきたいと考えております。

白石議長

ありがとうございます。吾妻公園全体、図書館について、皆さんから意見をいただきました。木更津市の新しい図書館ということなので、立派なものを作ってください、また子供たちとか、皆さんが使いやすいものを計画していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

では、続きまして、中央公民館がこちらの吾妻公園の方に移転するわけですが、公民館についてご意見の方いただければと思います。

鶴岡委員

公民館運営審議委員の立場からお話しします。以前からお話を伺っている限り、金田地区の流れを木更津市街の方へという壮大な目的のもと、夢のある構想なのかなと思っています。その一方で、複合施設に中央公民館が入るとなると、あくまで市全体の大きな施設であると同時に、木更津第一中学区の地域の方のための施設でもあります。公民館は、地域の核となる施設ですので、バス停の位置等々も含めて、地域の方が、今まで通り、不便なく利用ができるように、常に念頭に置いていただければありがたいと思います。

第1回の委員会の資料の6ページに、今現在の施設の状況と新しい文化芸術施設に変わった後の面積の表がございます。これを見る限り、今現在多目的ホールを含めて974㎡ですが、1,000㎡になるということで、ほぼ同スペースが確保されるようです。市民の方の利用で良いのですが、あくまで地元のことを考えていただきたいなと思います。

古川委員

ホールについてお伺いします。客席が700席というのは、市民会館の大ホールの実績状況から、学校関係の利用が多かった実績を踏まえての座席数だという話がありました。具体的に、学校関係ですと、音楽鑑賞や古典芸能鑑賞等どんな利用があったのか、年間の公演回数、稼働率はどれくらいを見込んでらっしゃるのか、伺えればと思います。

地域政策室

今手元に資料がないので、数字は申し上げられないのですが、学校利用に関しましては、学校の音楽発表会などが多かったように記憶しております。

水島委員

現在木更津市において、これから20歳を迎える子供たちは、おそらくここ数年間は1,000人以上いると思います。その子供たちの成人式である二十歳を祝う会が、かずさアカデミアホールで行なっています。以前は市民会館で実施していたので、吾妻公園のホールができれば、ここでできるのかなと思っていました。事務局から、ホールの700席は変更できないという話でしたが、今後、二十歳を祝う会をここではやらないというスタンスでの、700席なんでしょうか。こういった素晴らしい施設ができるのであれば、木更津市の子供たちのお祝いはここでできたらいいのかなと思っています。

あと、高齢者が増えているなか、車椅子に乗った方やベビーカーを使ってこの公園に遊びに来る方、杖をついた方もいらっしゃるでしょうし、いろんな方を対象にしてこの公園を作られるのであれば、バリアフリーについてどのようにも考えてらっしゃるのでしょうか。駐車場は広いのですが、ホールに入るまで屋根があるのかなとか、気になりました。

また、子供たちが、この公園を使うにあたって、自転車で遊びに行った場合の駐輪場がすごく離れており、何台ぐらい停められるのか、気になったことを質問します。

地域政策室

まずホールについてですが、700 席で作らせていただきたいと考えております。二十歳を祝う会については、現在かずさアカデミアホールで3組に分かれて開催しています。今後複合施設でやっていただくことに問題ないのですが、どうしてもキャパの問題がございまして、二十歳の方々すべてを一堂に会してとというのはちょっと厳しいかなと考えているところでございます。

バリアフリーについては、大前提だと考えております。ただかなり広い公園でして、駐車場も大きくしております。端から端まで、雨に濡れないような屋根を駐車場の中に設けられるかどうかについては、この場ではお答えができませんところでございます。なるべく雨に濡れないように、施設に車を横づけして降りていただくスペースは必要だと思っております。対応していきたいと考えております。

あとその駐輪場に関しましても、どの程度確保できるかについては、これからの課題になると思っております。第2回検討委員会の資料13ページに施設配置計画案がございしますが、今のところは南側の、駅に近い側に駐輪場を設けさせていただいております。あとはメインの入口となる広場の北側の真ん中のところと、広場にアクセスしやすい位置ということで2ヶ所設置させていただいております。今後規模などについては検討させていただければと思っております。

川名委員

中央公民館と図書館が移転するということで、大変すばらしいことだと思うんですけども、今中央公民館前の自習室スペースに、高校生や中学生が多くいます。こちらに移動してしまったときに、今までのように、気軽に寄れないのではないかと懸念をしております。バスや車に関しては、駐車場も広いようなので、どうにかなると思うのですが、例えば移動手段を持たない徒歩の方や中高生が、行きやすい場所であればと思います。例えば駅までこられても、そこからが難しいと思うので、レンタルサイクルの貸し出しですとか、バス車以外の移動手段についても、幾つかあるといいかなと思います。歩いて行くにしても距離があるので、歩道がきちんと整備されているか等中高生が気軽に行けるよう考えていただければと思います。

地域政策室

これまでの計画ですと、イオンタウンが運行している無料の巡回バスを吾妻公園に延長させて、中高生の方々も無料で利用できる移動手段として使えればと考えております。ただ、路線バス、巡回バス以外の可能性がないか、私どもでも検討していきたいと考えております。

佐久間委員

皆さんハードのお話をされたので、私からは今後、できた後のソフトのお話を。資料によると令和10年度から稼働となると思います。また施設づくりの方針として、敷地面積を生かした文化芸術活動や生涯学習の拠点づくりとあります。この施設の特徴を活かした事業や、ホール、公民館、図書館が複合施設としてうまく連動したものとなれば良いと思います。事業を市の職員がやるのか、場合によっては指定管理等も考えられると思いますが、市がやるにしろ業者がやるにしろ、その辺うまく連携をして施設を稼働させていくのが大切だと思います。作って終わりではなく、出来てからが一番大切です。まだだいたい先の話かもしれませんが、来年度からは事業者の選定準備が始まるようですし、職員の検討も含めましてよろしくお願ひしたいと思ひます。

白石議長 皆さんからいろいろご意見いただきまして、本当にありがとうございます。また、地域政策室の皆さん、今のご意見をいただいて、より良い吾妻公園整備計画を検討していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

今日は図書館長、中央公民館長もいらっしゃっていますので、図書館・公民館として伝えたいことがありましたらお願いします。

図書館長 先ほど鎌田委員がおっしゃっていた書架ですが、現在は高さ2 mくらいの書架を、手を伸ばして使っております。また、現在の蔵書数が、令和4年度末で、368,920冊です。適切な除籍をしながら運営をしているところですが、本来の収容稼働冊数合計は30万冊ですので、それを超える冊数となっています。また新木更津市立図書館整備計画では、オープン時には、約40万冊ほど揃えたいと明記しておりますので、蔵書のスペースは必要ではないかと考えております。また、木更津市の図書館の特色として、木更津にしかない資料等、かつて木更津が県庁所在地であった時代もあり、そのころからの古い文献などを図書館で保管しております。木更津の特色を活かすためには、豊富な資料を保存し続けること、そして、それを活用することが第1ではないかと考えます。また団体貸出などを通じて、学校とも連携しておりますので、教育機関としての図書館のあり方も、今後、皆さんからご意見をいただけたらありがたいと思っております。

中央公民館長 公民館といたしましては、今後運営体制等がどうなっていくのかなということが、一番の課題と思っております。それにつきましては、社会教育委員の皆さん、または公民館運営審議会委員の皆さんのご意見が、これからの重要な提言となってくると思っていますので、そこをお願いをしたいと思っております。

石村委員 ちょっと皆さんのお話を聞いていて、木更津のキーワードは「海」と思いますので、その海の近くで、歴史のあるところに、新しい文化芸術施設ができ上がるというのは大変楽しみですと思っています。私も長生きをして免許返納しても、ぜひそこに行きたいと思っているのですが、交通インフラの整備は必須だと思っています。どこかの企業に頼るのではなくて、回遊性を指すのであれば、みんなが使えるような交通インフラを整備することが重要です。また、海を身近に感じられる施設なので、防災は大丈夫なのかと不安があります。資料によると、盛土が3 mぐらいあるそうですが、盛られている範囲が狭くなっているようで、問題がないのか伺いたいです。防災の拠点、それから備蓄、避難所というようなことを考えておいでであれば、この海の近くの立地で人の命は守っていけるのだろうかと感じた次第です。別のところに、津波避難施設を設け、適切に何か対応すると書いてあったのですが、これは津波タワーみたいなものを後日建てていくのか、或いは近くにある民間のビルみたいなものと提携を組むんだらうかというような疑問もあります。海の近くですと、リスクが大きくなってしまうことは仕方がないと思うんですが、木更津は山側よりも、海側に色々な施設が集まっておりますので、この辺りを今後、併せて考えていかなければならないと思います。

地域政策室 1点目の交通関係につきましては、この施設が完成するのが五年後ですので、様々な可能性について検討してまいります。技術の進歩もありますので、無料の巡回バスだけでなく、新しい可能性や活用についても勉強していきたいと思っております。

2点目の盛土につきましては、当初3mの盛土を全体的にやる計画でした。しかしそうしますと、先ほどお話がございましたバリアフリーの観点から、1階から車いすの方でも入りやすい形にしてほしいとの提案もあり、現状のような形となっております。雨と海水等が入っても、機能が十分確保できるよう、上階に上げるというご提案としております。ただ様々なご懸念もいただいておりますので、今後どのような形が一番いいのか、私どもでも改めて検討をしているところでございます。

白石議長 ありがとうございます。令和10年の完成を目指して、よりよいまちづくりのため、よろしくお願いいたします。

最後（3）その他になります。事務局よりご説明をお願いいたします。

事務局

「令和5年度の第1回木更津市総合教育会議の議事録」の説明

「令和4年度の木更津市業務プロセス分析業務の結果より」の説明

白石議長

今後、社会教育委員の皆様には公民館のあり方について、協議していこうと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

金のすず副館長

特別展の説明

図書館長

ブックスタートボランティア育成講座の説明

大人のための絵本セラピーの説明

事務局

第58回千葉県社会教育振興大会の連絡

関東甲信越静社会教育振興大会の連絡

公民館の文化祭公民館の視察研修の連絡

白石議長

皆様からの忌憚ないご意見をいただきまして、よりよい施設づくりにつなげていただけると思います。本日は本当にありがとうございました。